

水と緑のフェスティバル

第25回ファミリーハゼ釣り大会

四国三郎こと吉野川で開催される

平成19年10月7日(日)、「第25回ファミリーハゼ釣り大会」が、徳島市・徳島市水と緑の推進協議会、徳島県釣連盟、四国の川を考える会、(財)日本釣振興会徳島県支部の共催、及び(社)四国建設弘済会の協賛で開催されました。

名田橋から吉野川河口までの一帯で、ハゼ釣りを楽しみながら、別名「四国三郎」と呼ばれる、この美しく雄大な川に親しみながら、自然環境を守っていく心をもってもらう狙いで始め、今年が第25回大会となりました。

心配された、台風15号が南方西寄りにコースを取り、中国大陸へ向かったので、天気晴朗で少し風が強い程度で、例年になく風が暖かいのでしのぎやすい。

数年前から、家族でしかも女性が参加しやすく、釣りをしながら楽しく昼弁当を食べ一日を過ごしてもらおうと、受付開始時間を1時間遅くしたら参加者が増えたので、昨年はさらに1時間遅くしたら、516人もの方々が参加してくれたので、今年は世話人集合時間を午前7時30分で、8時から受付を開始し10時に受け付け終了としたが、釣り人の習性か、早くから世話人・参加者共が集まりだし、受付周辺が多く参加者で混雑しはじめたのと、今年も準備が早くスムーズにできたので受付を早めました、そして、受付終了後の10時過ぎに来た釣り人の数グループは受付してあげました。

受付場所は、3年前の台風第23号被害による護岸修繕工事等が完了した上に、周辺足下にクラッシャーを敷き詰めて、花畑にはきれいな色々な花が咲き乱れて、美しく整備されているので気持ちがよい。

顔馴染みになったおばあちゃんや少年たちをはじめ、県内外の各地から家族連れを始め、小・中・高校生のグループ、一般の釣り人が押し寄せて、午前10時過ぎまでに、合計516名の方が受付を済ませ、思い思いの釣り場へ散開していきました。

今日は、例年のように早朝の寒風に身震して、防寒服を着ることなく、朝から風はあるが暖かく、日中は汗がでるほど暑く、行楽日和のよい天気になりました。

釣果の方は、中潮のため満潮から干潮に向かいよく動くので、朝から12cmを主体に、大型は20cmから小型は9cmまでのハゼが面白いほど食っている場所もある、10時頃の干潮になっても深みとか潮筋ではハゼが釣れ続き、なかには、市販の3本針に2匹、3匹とぶら下がった釣果を見せ合い、勸声を上げる女性や少年たち、魚の針はずしあるいは根がかりした仕掛けを切ったり、新しい仕掛け作りに苦戦する父親、釣りをそっこのけで雑談しながらゴミ拾いに精を出したり、遊山気分弁当やおやつを食べている、子供連れや女性に高齢者の方々、足場のよい河川敷と雄大な自然の景色、ファミリーハゼ釣り大会ならではの光景が微笑ましい、今年台風の来襲が無かったのに、何故か打ち上げられたゴミが、多種多様で非常に多かったです。

午後12時から13時までの計量に持ち込まれたハゼの魚体は、数より10匹の重量なので選りすぐった13cm~18cmが主体だが、20cmを越す大型も混じっています。

計量しながら、「ようけ釣れたなあ、良かったなあ、美味しいけん」と、声をかけながら、家庭団欒の楽しい食卓を願う役員さんもいて和やかな計量風景でした。

多くの釣果の中から良型ばかり頼りすぎて、規定の10匹を計量した結果、上位入賞は次の皆様です。

数字はハゼの重量で単位はグラムです。

◎ ファミリーの部

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 石本 真穂 (徳島市) 520 | ② 中村亜希良 (藍住町) 450 |
| ③ 高橋 千奈 (北島町) 420 | ④ 松山ナナミ (徳島市) 420 |
| ⑤ 武知 涼 (藍住町) 350 | |

◎ 一般の部

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 北川 亮太 (徳島市) 490 | ② 浜田 有記 (徳島市) 470 |
| ③ 永井 満 (徳島市) 420 | ④ 大久保真樹 (徳島市) 410 |
| ⑤ 近藤 輝雄 (徳島市) 390 | |

◎ 女性・少年の部

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 安原 蒼空 (石井町) 470 | ② 宮脇 勇希 (鳴門市) 440 |
| ③ 福井 直子 (徳島市) 420 | ④ 堀井 翔太 (石井町) 390 |
| ① 斎藤 恵子 (藍住町) 390 | |

表彰式では、各団体の代表者から挨拶があり、各部門の優勝～5位までに賞状・トロフィー・賞品が渡され、他にも吉野川治水122年賞、ハゼ釣り大会25回賞、そして全員に参加賞が渡され、また、ゴミを拾ってくれた人には、ゴミと引き換えに徳島市水と緑の推進協議会提供のティッシュが渡されました。

受付時間を遅らせて4年目になり、毎年増加傾向で参加者が集い、拾い集めたゴミを前に、徳島市長ら各団体の代表者らと記念撮影したり、帰ってからは、家庭でハゼ料理のレシピを基にあるいは創作料理を作ったり、自然の中で釣りを楽しんだ話に弾み、料理と食味にもおおいに楽しんでいただいた、有意義な1日であったと思います。

今後、心の洗濯としてますます自然に親しみ、水に触れ、川に親しみながら、治水にも関心を持っていただくためにも、そして、より多くの方が参加出来るように、来年も、受付時間が午前8時から10時で、計量を午後12時から13時までとし、表彰式、清掃そして解散を2時半として、帰ってからもゆっくり料理でき、本当の和やかな1日を楽しんでもらえるように、楽しいハゼ釣り大会として開催する予定です。

ただ、25年間ボランティアとして工夫しながらも、多くの参加者が集う楽しいハゼ釣り大会として、喜んでいただき定着したのに、共催団体の撤退がつづき収入減となり、参加賞等に影響が出ているのが、残念です。

来年も、楽しい口コミで誘い合わせて、より多くの参加者が来てくれることと信じてお待ちしております。





水と緑のフェスティバル

第二十五回

ファミリーハゼ釣り大会要項

*共催 徳島市・徳島市水と緑の推進協議会
 徳島 釣連盟
 四国 釣連盟
 (助) 日本釣振興会 徳島県支部
 *協賛 徳島 建設弘済社
 徳島 建設弘済社
 *後援 徳島 新放送社
 徳島 新放送社
 NHK 徳島放送局
 徳島県釣具商組合
 国土交通省徳島河川国道事務所

大会期日 平成十九年十月七日(日) 小雨決行 予備日:十月八日(月) 体育の日)

大会場 吉野川河口〜名田橋

集会場所 新町川樋門口吉野川河川敷広場(徳島市上助任町煙子)

受付時間 午前八時〜十時まで

受付にて計量カードを受け取り、釣って下さい。

参加資格 自由(女性、少年歓迎、但し小学生以下は高校生以上の保護者同伴のこと。)

参加費 無料

計量審査 十二時より十三時まで

対象魚 ハゼ十匹の重量

計量場所 受付場所と同じ

表彰式 計量終了次第

挨拶 徳島市長

徳島県釣連盟委員長

四国の川を考える会長

表彰 一般の部(高校生以上)

優勝〜第五位:賞状・トロフィー・賞品

女性・少年の部(女性及び中学生以下の男子)

優勝〜第五位:賞状・トロフィー・賞品

ファミリーの部(ファミリー二名以上のハゼ十匹の重量)

優勝〜第五位:賞状・トロフィー・賞品

第六位〜第二十位:賞品

他に一般の部、女性・少年の部にそれぞれ

◎特別 賞(二十五位及び百二十二位の人).....賞品・楯

◎計量カード提出者全員に賞品を差し上げますので釣れなかった人も必ず提出してください。

◎ファミリー賞を作りましたので、ファミリーでの参加を歓迎します。

釣り方法 自由(但し、船、イカダ、橋上よりの釣り、および水の中への立込みは禁止します。)

注意事項 航路筋への「シカケ」の投入は、航行の妨げとなりますので注意して下さい。

水際の護岸上はよく滑りますので安全に注意して下さい。

大会中に生じた事故については、主催者は責任を持ってませんのでご承知下さい。

工事現場が多く危険なので立ち入らないで下さい。

*ゴミ、アキ缶、テグス、釣針等はビニール袋に入れて会場まで持って帰して下さい。

*釣った魚は必ずお持ち帰り下さい。

*堤防、道路等への駐車はしないで下さい。

*十センチ以下のチヌ・タイの稚魚は再放流して下さい。

お願い

「川とついで貴重な自然」「水のありがたさ」「洪水のこわさ」を

みんなで考え、川をいつまでも美しく守りましょ。

※荒天時の問い合わせ先(前日十八時〜二十一時の間) 堀井宅 〇八八-六七四-三九八

この大会(クリーン賞参加)は、リバーキーパーズ関連イベントです。

